

平成 30 年度

第 1 回白帆台学童保育クラブ連絡協議会 議事録(要旨)

<u>会議日時</u>	平成 31 年 1 月 24 日(木) 18:30～19:00
<u>会 場</u>	白帆台学童保育クラブ 学習室
<u>出席委員</u>	長丸委員、鷹尾委員、坪内委員、生田委員、高坂委員、一枚田委員、 上島委員
<u>事務局</u>	高平課長、高木課長補佐、和田、金丸

1. 開会あいさつ

- ・委嘱状交付
- ・会長、副会長の選出
⇒会長 : 坪内委員
副会長 : 鷹尾委員

2. 議件

1. 協議会の設置について (会議資料 p. 2～p. 5)

※委員からの主な質問・意見と事務局からの説明

(委 員) 町内の学童保育クラブの場所は小学校と一緒に。

(事務局) 向栗崎学童は 3 年前向栗崎体育館から小学校に移転し、北部学童も公民館から学校体育館横に移転し、鶴ヶ丘学童は小学校隣接の保健センター内にある。

(委 員) 宮坂学童は平成 29 年度中、人数が減っているが。

(事務局) 全体として夏休み以降は減る傾向にあり、平成 29 年度宮坂学童も夏休み以降人数は減っている。児童がひとりで留守番できるようになったためと考える。

(委 員) 白帆台学童の指導員の数は何人か。

(事務局) 白帆台学童ではパート職員含め 7 名配置している。

(委 員) 来年の割合、高学年の利用はどれくらいあるか。

(事務局) 平成 31 年度 4 月入会申込者数は、1 年生 52 名、2 年生 46 名、3 年生 21 名、4 年生 5 名、5～6 年生は利用者なし、計 124 名。
高学年の利用はほとんどない。

- (委員) 学童を利用して、保護者は学童をありがたい存在と感じているか。
利用するのが当たり前という感じか。
- (事務局) 必要な存在と思っていただいていると感じている。
- (委員) 学童の開所時間はどうなっているか。
- (事務局) 平日は11時～19時、長期休暇等は8時15分～19時、
土曜日は8時15分～18時。
また、インフルエンザ等による学級閉鎖の時は早い時間から預かりをしている。
- (委員) 預かりの時、児童は宿題等をしているのか。
- (事務局) 宿題のほか、体育館でドッジボール等の遊び活動もしている。
またクリスマス会等、季節の行事も実施している。
- (委員) 学童の利用児童数は今後増えていくことが想定されるが、どの程度まで受け入れ可能か。
- (事務局) 町の条例では、専用区画の面積を「児童一人につきおおむね1.65㎡以上」と定めており、白帆台学童の場合、面積から計算して、おおむね122人まで受け入れ可能。来年度入会申し込みのあった児童もすべて受け入れ可能と考えている。

2. 平成30年度白帆台学童保育クラブの活動状況について（会議資料p.6）

※委員からの主な質問・意見と事務局からの説明

- (委員) 弁当の提供は長期休暇中1回だけか。
- (委員) 父母会費として毎月700円、7～8月は月5,000円保護者から徴収しており、この会費から、夏休み期間中、お盆を除いてほぼ毎日弁当を提供している。
- (委員) 学校では避難訓練等安全を意識した活動も実施しているが、学童は120名程度預かっているということで、避難訓練等実施しているか。
- (事務局) すべての学童保育クラブで年1回以上避難訓練を実施している。
- (委員) 学童で実施している行事等は毎年変わるのか。
- (事務局) 季節の行事は例年実施している。父母会の行事は毎年内容が異なる。
また、協力者の関係で変わることもある。

生け花教室は生涯学習課より華道協会の活動として提案があり、今回白帆台学童にて実施した。例年どこかの学童で実施している。

ほかには凧作り教室等実施している学童もある。

(委員) 学童の行事は父母会総会で決まるのか。

保護者への案内はどのようにしているのか。

(事務局) 父母会の活動は父母会総会で決まる。

その他活動は都度決めており、毎月クラブだよりで周知している。